



令和5年度 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業「医療講演会」のご案内
「移行期医療」とは小児期発症の病気を抱えたまま成人年齢に達した方が年齢に見合った医療を受けられるようにするためのものです。移行期医療では、いつ頃からどのようなことをしているのか、親子で学んでみませんか？

テーマ：「移行期医療ってなに？」

	内 容	時間
講演1	「慢性疾患とともに大人になるあなたへ」 講師 千葉大学医学部附属病院 看護部 移行期医療支援センター 看護師 湯口 梓 先生 講師プロフィール 2004年千葉大学看護学部卒業 2019年千葉大学大学院看護学研究科博士前期課程（小児看護専門領域）修了 小児看護専門看護師、小児アレルギーエドゥケーター	29分
講演2	「こどもからおとなへのみちのり ～移行期医療支援センターの取組みについて～」 講師 千葉大学医学部附属病院 患者支援部 移行期医療支援センター 医療ソーシャルワーカー 江島 咲紀 先生 講師プロフィール 2015年文京学院大学人間福祉学科卒業 社会福祉士、移行期医療コーディネーター、両立支援コーディネーター	23分

対 象 小児慢性特定疾病患者とそのご家族等

方 法 YouTube「千葉県公式セミナーチャンネル」による視聴

(通信費等は視聴者負担となります)

<https://youtu.be/GFbWDWO6AKI>

※URLを直接入力していただくか、右記のQRコードを読み込んでください。

配信期間 令和6年3月31日（日）まで

※視聴後は、右記QRコードまたはYouTube概要欄のリンクから

アンケートの御協力をお願いいたします。

(回答期限：令和6年3月25日（月）午前9時まで)

回答期限以降の動画についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

視聴はこちらから



アンケートはこちらから



お問い合わせ

千葉県市原保健所（市原健康福祉センター）地域保健福祉課 小児慢性特定疾病児童自立支援事業担当
TEL 0436-21-6391 / FAX 0436-22-8068